

福岡市で交通事業などを展開する大稲グループで、ハイヤー事業を担う「福岡ハイヤーサービス」は、国内と米国の同業6社と共同でハイヤー手配を行う「日米ハイヤー・リムジンネットワーク」を設立した。来年の東京五輪・パラリンピックで訪日外国人客が増えるの見込み、富裕層の需要を取り込む体制を整える狙い。

ハイヤー手配 日米7社連携

東京の日の丸リムジンをはじめ、札幌、名古屋、大阪、京都の各市に拠点を置く5社と、米・ロサンゼルスにある大稲グループのハイヤー会社

訪日客対応を強化
海外からの予約は米の参加企業が受け付けを代行し、日本の各社につなぐ。日本から米国のハイヤー利用の手配も対応する。福岡ハイヤーサービスの担当者は「ワンストップで利用申し込みができる仕組みは画期的」と話

が参加した。

専用のホームページで今月11日から利用を受け付け。まずはホームページで各社の予約電話を案内し、来春にはネ

(石田剛)